

東京学派ワークショップ

江湖・無縁・アゴラ

—松方冬子「普遍、アゴラ、グローバル・ヒストリー」によせて、
もういちど『自由』の在処を探す—

日時 2020年7月15日(水)9:30~12:00
場所 オンライン(Zoom)

事前に下記URLより登録をお願いいたします

https://zoom.us/webinar/register/WN_Tdegmg1HT2iffg9-jmtEw

報告者 石井 剛(中国地域研究)
大木 康(中国文学)
内田 力(史学史)
リプライ 松方 冬子



Open to
public

本ワークショップは、『UP』568~571号(2020年2~5月)に掲載された連載「普遍、アゴラ、グローバル・ヒストリー」を素材として、もういちど「自由」の在処を探すために「使える人文学」を考える試みである。

漢文脈における『自由』の場所「江湖」、欧文脈における『自由』の場所「アゴラ」。漢文脈と欧文脈をつなぐ日本の人文学は『自由』の在処を見つけることができるか。「無縁」概念の可能性をもう一度問い直す。

連絡先: <http://gjs.ioc.u-tokyo.ac.jp> gjs@ioc.u-tokyo.ac.jp

主催: 科研費基盤研究(B)「東京学派の研究」(代表:中島隆博)

共催: 東アジア藝文書院(EAA)・東洋文化研究所(IASA)

